

特集

守りたい人がいる 眠らない仕事

消防



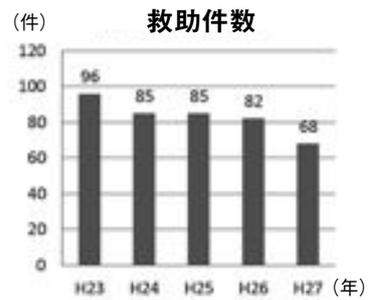
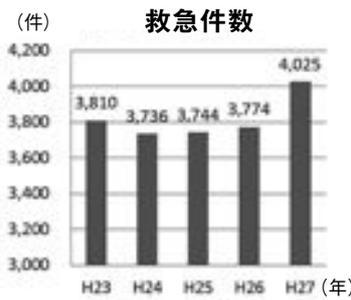
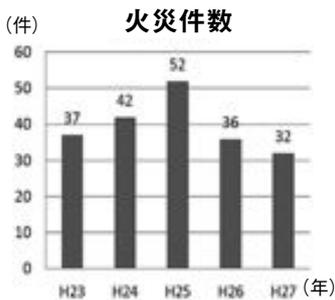
▲8月28日、震災総合防災訓練で関係機関との連携を強化(旧竹野中学校跡地)

11月9日は緊急通報用電話番号「119番の日」です。また、この日から1週間は「秋の全国火災予防運動」が行われます。

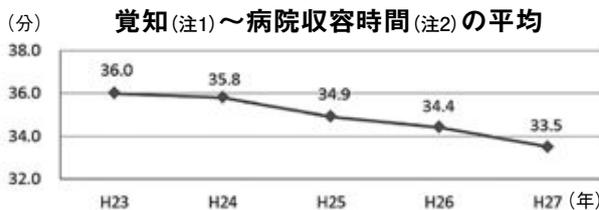
市民の安全・安心な生活を守るために、豊岡市消防本部は、火災予防や消火活動、救急・救助活動などを行っています。また、市内には地域ごとに六つの消防団があり、61の分団で構成されています。今回の特集では、日夜、訓練や警戒など、さまざまな活動をしている消防本部や消防団を紹介します。

近年、地震や台風、ゲリラ豪雨などによる想像を絶する災害も多発しています。この特集をきっかけに、自身でもできる防災や減災対策に取り組み「みんなの力で命と暮らしを守る」豊岡市を目指しましょう。

《問合せ》秘書広報課
☎ 23-11114



数字で見る豊岡の消防実話



※全国平均39.4分(平成26年)
(注1)消防機関が火災や救急を知ること
(注2)119番が入ってから医師が診療するまでの時間

豊岡の特徴(平成27年)

- 火災件数は32件で過去最少!
- 火災原因の1位はこんろ、たき火!
- 救急件数は4,025件で過去最多!
- 救急出場は8月と週末が多い!

[平成27年火災・救急・救助の概要より(市消防本部)]

消 防 車

両



救急車

(豊岡2台・城崎・竹野・日高・出石・但東)

26,000,000円

救急救命士が乗車し、高度な応急処置を実施することができる資器材を積載しています。



指揮車 (豊岡)

10,000,000円

災害現場へ出動した消防隊や救急隊等を指揮する隊長が使用します。



ポンプ自動車

(豊岡・城崎・竹野)

40,000,000円

消火栓、防火水槽、河川等から水を吸い上げ、消火活動を行います。



水槽付ポンプ自動車

(豊岡・日高・出石)

57,000,000円

約2,000リットルの水を積載し、火災現場で素早い消火活動を行います。



35mはしご車 (豊岡)

189,000,000円

高所での消火活動や救助活動で活躍します。また、低所の救助活動にも利用します。



救助工作車 (豊岡)

126,000,000円

火災や交通事故等で動けなくなった人を救助するため、多くの資機材を積載して活動します。

※()内は配属消防署等、価格は車両の参考価格です。

消防本部ホームページでは
“くるま”の中も公開!

